

開設年度		開講部局	
2010		共通教育	
科目名			
20歳からのハローワークI			
英語科目名			
Vocational guide for Twenty years old I			
前後期		履修期	開講区分
前期		1期	毎週
科目形態	単位数	大分類(科目)	中分類(分野)
講義	2	教養科目	人間教育科目
受講学部学科			
全			
担当教員		担当教員所属	
神田嘉延		稲盛アカデミー	
連絡先(TEL)		連絡先(MAIL)	
099-285-3755		k6820452@kadai.j	
オフィスアワー(授業時間外の対応)			
木曜日13時30分から15時			
共同担当教員			
キーワード1		キーワード2	
視野・判断力・探求能力			
授業概要(目的・内容・方法)			
<p>現在の日本の大学卒業も人生目標を職業選択から考えるために、地域で自ら学んで、教育活動に力をいれている経営者をゲストとして招聘して、経営者の生き方、企業現場での社員と共に学んでいる実践を話してもらい、それを普遍化させる意味で、講義をし、学生自身が様々な分野での職業での生き方や学びの多様性を認識して、自ら進路を考えていけるような基礎能力をつける内容とする。方法は授業担当者の神田からゲストの経営者の位置づけをしてもらい、そのうえにたって、ゲスト教師に話してもらおうような授業形態をとる。質問と討論時間も十分に保障して、学生と授業のなかで対話できるような授業方法をとる計画である。人数が多い場合はグループ討論の形式を設ける場合がある。</p>			
学習目標			
<p>様々な職業分野の経営者から話をきくことによって、将来の職業生活には多様な能力が必要とされることを認識させる。経営者の生き方を参考に自己の目標について明確のビジョンと生きていくうえでの仕事のおもしろさと大切さ認識させる。国際社会、日本社会、地域社会との関係で自己の進路選択を考えさせる。</p>			
授業計画(15回に分け、回数、授業内容、自学自習等)			
<ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション、目標の説明、今後の進め方の説明、講義、 2. 現代社会での進路選択・職業観形成 3~6. 企業での社員教育と経営者の人生論・人間観(ゲスト教師による話しと討論) 7. 地域社会と企業の役割 講義 8~11. 地域社会での企業と経営者の人生論・人間観(ゲスト教師による話しと討論) 12. 国際社会・異文化社会における企業の役割 13~14. 国際社会・異文化社会と経営者の人生論・人間観(ゲスト教師による話しと討論) 15. 学生の発表会 			
受講要件		成績の評価基準	
なし		評価基準および方法 授業中の学生の個々の発言30%、小レポート(出席も兼ねる)70%	
教科書		参考書	
なし		プリント配布	
その他			